

## 2014年度 学生懸賞論文の募集について

2014年度の学生懸賞論文を下記要領で募集します。皆さんのがこの機会に日頃の研究成果をまとめ、ふるって応募されることを望みます。優秀な作品は「学生論集」に掲載するとともに、「学生論集刊行委員会ホームページ」でも公表します。この論文刊行が、皆さんの研究活動の大きな励みになるよう強く期待します。

### 〔募集要項〕

- ・応募資格：本学の学部生。なお、複数の学生による共同論文でもよい。  
(※休学者は除く。)
- ・論題：経済学、社会学、経営学、文学、法学、言語学および文化全般に関するもの。
- ・原稿：1) 原稿は完全原稿であり、必ず執筆者自身の作品で未発表論文に限る（二重投稿禁止）。  
2) ワープロ（word、excel等）を使用。A4判横書き（40字×30行）とし、図表、注記、参考文献なども含めて12,000字～18,000字以内（A4判10～15枚）とする。これを超えるものは受け付けない。  
3) 英文による提出を希望する場合は、事前に「教務課②番窓口」に問い合わせること。
- ・審査：投稿された論文は、審査委員会により厳正に審査を行なう。  
なお、優秀な作品については、学生論集およびホームページ等に掲載し公表する。
- ・著作権：投稿された論文の著作権のうち、「複製権」と「公衆送信権」について、桃山学院大学学生論集刊行委員会に委託するものとする。
- ・締切：2014年12月1日（月）16時40分〔厳守〕

- ・提出先：教務課②番窓口
- ・発表：2015年1月15日（木）に、学内掲示および学生論集刊行委員会のホームページで発表する予定。また、入賞者には個別に通知する。
- ・奨励金：
  - ・学長特別賞（特に優れたもの） 20万円
  - ・優秀作（若干編） 各10万円
  - ・佳作（若干編） 各5万円
  - ・準佳作（若干編） 各3万円
  - ・予備審査通過者 各1千円分の図書券
- ・表彰式：2015年1月下旬
- ・その他：
  - 1) 応募者は、教務課②番窓口で「募集要項」「執筆要領」「学生論集第29号」を受け取ること。
  - 2) 論文執筆に当たっては、「募集要項」および「執筆要領」を遵守すること（学生論集刊行委員会のホームページにも掲載あり）。
  - 3) 応募論文には、論文タイトル・学籍番号・氏名を明記した申込書（教務課②番窓口にて配布）を付けること。
  - 4) 応募論文3部とデータを提出すること。なお、データはメールに添付し、件名には「学籍番号・氏名」を記入のうえ kensyo@andrew.ac.jp に送付すること。

2014年6月2日

桃山学院大学  
経済学部  
社会学部  
経営学部  
国際教養学部  
法学部